

製作の流れ

▶ とりあえず

下のサイトが超わかりやすいのでオススメ。最低限のことはできるようになります。

[Tinkle-POP-歌ってみたのつくりかた](#)

▶ それなりに編集編。

音源を用意して、mp3プレイヤーなどで「ヘッドホンを片耳で聴きながら」再生し、録音用ソフトやDAW/MTR（音楽編集ソフト）などで、ボーカルのみ録音します。ボーカルトラックを編集し、インスト音源とMixしてwavファイルで出力します。動画用の画像/映像を用意し、編集後flvファイルに変換して完成です。

▶ 音声だけ入れ替え編。

ニコカラタグの動画など、カラオケにすぐ使えそうな動画などは、音声を「歌ったもの」と入れ替えるだけでもFLVに出来ます。

注意点として、mp3のサンプルレート(44.1KHzと48.0KHzなど)が違う場合、EOFエラーが出てmp3が読み込めないようです。

必要なものは

動画のダウンロード用に、SmileDownloader [web](#)

動画から音声等抽出用に、FLV Extract [web](#)

動画の音声の入替えに、RichFLV [web](#) WinXP以上 Mac

音声の録音、編集用に、Audacity [web](#)

作業手順。

まずは、目的の動画をダウンロードし、FLV Extract でmp3を抽出します。

次に、Audacityで歌を録音し、mp3で書き出しておきます。

ここからは、元のFLVファイルとmp3の入れ替え作業です。

準備として、[Adobe AIR 1.1日本語版 Installer](#)を導入し、.airファイルを扱える環境にします。

次に、[RichFLVのサイト](#)を開き「INSTALL NOW」と書かれた赤いボタンを押してRichFLVを導入します。

RichFLVを起動し、[FILE] [OPEN]で、元動画のflvファイルを読み込む。

[Inport] [MP3]で、録音したmp3を読み込む。

一通り最後まで再生してみて、ズレがないか確認し、ズレている場合は下の青い音声バーをマウスで調整。

問題がなさそうなら、右下の[Use MP3 asSound Track] にチェックを入れる。

[Export] [FLV] で、名前を付けて保存。

たったこれだけの手間で、動画の音声入れ替えが出来ました。

SMILEにUPする際も、ビットレートとか大丈夫か心配だったのですが、

特に問題もなく上げることが出来ました。

画質の劣化などもほとんど無いような気がします。

歌ったファイルをmp3にして、カラオケ動画の音声と入れ替えるだけなどの使い方なら、

このソフトを使うだけで、エンコードなど余り考えずに出来ました。

RichFLVで音声のみ入れ替えてみた動画です。(歌有りのをインストVerと入れ替え)

